学校番号	402

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校政治・経済（実教出版）						
副教材等	政治・経済資料（東京法令出版）・用語集 現代社会＋政治・経済（清水書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会のグローバル化が進む今日の世界は，今までのような定型的なとらえ方や理解してきた政治，経済，社会のしくみそのものが大きな変化してきています。そのような社会だからこそ、普遍的な価値や政治経済の基本的な仕組みや枠組みを理解することが重要となっています。多様な社会を生き抜き、民主社会を支える人間としての素養を身につけることが重要です。

第１編では、主権者としての基本原理や民主主義の歴史的な発展を理解した上で、現代社会の課題や問題を考え行きます。

第２編では、現代の経済社会を支える経済的な主体として、経済の基本的な仕組みを理解し、実際の社会にいかに適用させ、理解し、実践に結びつけるかを考えます。

第３編では、ここまで学習してきた内容を踏まえ、日本の社会や国際社会の課題を的確に取られ、解決し、社会に貢献できる力を総合的に身につけることを課題とします。

2　学習の到達目標

①民主主義の本質について理論的・体系的に理解を深めます。
②現代の政治，経済，国際関係などについて客観的に理解するとともに，現実の情勢を主体的に探究する態度を身につけます。
③日本国憲法の基本原理，日本の政治機構などについて理解し，現代の政治の諸課題について考察を深めます。
④法の支配の意義について理解を深めるとともに，現実の社会における法の機能について学び，国民の司法参加の意義や課題について考察します。
⑤現代経済のしくみを基礎的な経済理論の観点から理解するとともに，国民経済の動向および，政府の役割と日本経済が抱える課題などについて考察します。
⑥国際社会の現状と諸課題について理解し，国際社会に生きる日本の役割について考察します。
⑦以上の理解や考察を踏まえて，現代社会の諸課題について主体的に考察するとともに公正な判断力を養い，良識ある公民としての必要な能力と態度を身につけます。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	○現代の政治，経済，社会，国際関係などにかかわる基本的な問題や課題にかかわる事柄に関心をもち，意欲的に探究しようとしているか。 ○社会的事象を総合的に理解し考察しようとする態度を身につけているか。 ○国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進をはかるため参加，協力する態度を身につけているか。	○現代の政治，経済，社会，国際関係などにかかわる基本的な問題，人間にかかわる諸課題を考察し，それらの本質や特質，さらには望ましい解決のあり方について広い視野に立って多面的，多角的に考察しているか。 ○社会の変化やさまざまな立場，考え方があることを理解した上で公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果をさまざまな方法を駆使して適切に表現しているか。	○現代の政治，経済，社会，国際関係などにかかわる基本的な問題や重要な課題にかかわる事柄に関する諸資料をさまざまなメディアから収集し，有用な情報を適切に選択・活用することができるか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し，社会の諸問題を探究する学び方を身につけているか。	○現代の政治，経済，社会，国際関係にかかわる基本的な事項や課題について体系的，総合的に理解し，その知識を身につけているか。
評価方法	定期考査 小テスト レポート	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	定期考査 小テスト レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	民主政治の基本原理	・民主政治の発展過程と各国の政治制度の特徴について理解する。 ・基本的人権と法の支配を中心に，民主主義の大切さを考察する。	○	○	○	○	a:民主主義の発展過程や基本原理について関心が高まっている。おもな国の政治制度について，そのしくみや特徴について関心が高まっている。 b: 社会契約説や法の支配など民主主義の基本原理の意義について考察している。世界の政治体制について，議院内閣制や大統領制のしくみの違いが実際の政治において表れているか考察している。 c:・社会契約説や法の支配などの民主主義の基本原理について原典資料から要点を読み取り，活用している。 民主政治に関する資料をさまざまなメディアから収集している。 d: 民主政治の発展過程や基本原理について基本的な知識が身に付いている。現在の民主主義の特徴や課題，および各国の政治制度の特徴について理解している。	小テスト 定期考査
前期	日本国憲法の基本的性格	・日本国憲法の基本的性格と現実社会の問題について考察する。 ・憲法が果たす役割について考え，法の支配や憲法の基本原理を遵守することの必要性を理解する。	○	○	○	○	a: 日本国憲法の基本原理に関心をもち，日本国憲法が果たしている意義と役割について意欲的に考察しようとしている。平和主義と安全保障に関連して自衛隊や日米安全保障条約について関心が高まっている。 b: 大日本帝国憲法と日本国憲法の共通点や相違点について比較しながら多面的・多角的に考察している。人権保障や平和主義の理念が現実の問題にどう活かされるべきか考察している。 c: 日本国憲法の基本原理について，教科書掲載の図や資料などを適切に活用している。基本的人権の保障や平和主義を理解するために，具体的な事例や判例について適切な資料を収集している。 d: 日本国憲法の制定過程や大日本帝国憲法との違いについて基本的な知識を習得している。日本国憲法が規定する基本的人権の内容を理解するとともに，実社会との関わりについて理解している。	

前期	日本の政治機構	・国会，内閣，裁判所，地方自治体といった日本の政治機構のしくみを理解し，権力分立のしくみが日本国憲法の下でどう活かされているかを考察する。	○	○	○	○	a：国会，内閣，裁判所，地方自治体について，そのしくみや機能に関心が高まっている。日本の政治に関する時事問題に関心をもち，問題や課題を意欲的に追究しようとしている。 b：日本における立法・行政・司法の動向からその課題を多面的・多角的に考察している。日本の政治機構の課題について考察した過程や結果を適切に表現している。 c：三権分立や国会の権限，内閣の権限，日本の裁判制度，地方自治などが抱える課題について教科書掲載の図や資料，新聞などの資料を読み取り，効果的に活用している。 d：国会，内閣，裁判所，地方自治体について，そのしくみと相互の関連を憲法に沿って理解している。日本の政治機構に関する基本原則について理解している。	小テスト 定期考査
前期	現代日本の政治	・日本の政党政治や選挙制度について基本的な知識を身に付け，理解を深める。 ・世論の役割や国民の政治参加がどうあるべきかについて考察する。	○	○	○	○	a：選挙制度や一票の格差などについて関心が高まっている。望ましい政治のあり方や国民の政治参加について積極的に考察しようとしている。 b：選挙制度や一票の格差，投票率の低下など現代政治の課題について，多面的・多角的に考察し，あるべき政治参加について自分の考えを表現している。 c：日本の政党政治や選挙制度，世論や政治参加などに関する課題について，さまざまなメディアを利用して資料を収集している。 d：政党政治や選挙制度，政治参加などについて基本的な知識を身に付けている。 ・世論やメディアが政治において果たす役割について理解している。	

前期	現代の国際政治	・国際連合の成立過程やしくみ，課題について理解する。 ・核兵器や通常兵器の削減に関する諸条約の成立までの流れを理解し，国際社会が抱える課題について考察する。 ・地球環境問題の現状とこれまでの国際的なさまざまな取り組みを理解する。また，資源エネルギー問題の現状を理解し，持続可能な社会の形成に何が必要かを考察する。	○	○	○	○	a: 現代の国際政治の動向について関心をもち，その背景を意欲的に考察しようとしている。国際紛争の歴史や現状を調べ，紛争の要因や紛争を防ぐために何が必要かを意欲的に追究しようとしている。地球環境問題や資源・エネルギー問題の現状を調べ，地球環境の維持や持続可能な社会の形成のために何が必要かを意欲的に追究しようとしている。 b: 国際社会におけるさまざまな課題について多面的・多角的に考察している。グローバル化が進展するなか，これからの国際社会における日本の役割について自分の考えを適切に表現している。 c: 現代の国際政治における課題や問題，地球環境問題や資源・エネルギー問題について，さまざまなメディアを利用して資料を収集している。国際連合の課題や国際社会における日本の役割について資料を収集し，活用している。 d: 戦争や国際紛争を防ぐ国際機構や国際法が構築された経緯を理解し，そのしくみや課題についての知識を習得している。核問題や難民，地球環境問題，資源・エネルギー問題など現実の国際政治の問題について理解している。	小テスト 定期考査
前期	経済社会の変容	・経済社会の変容と資本主義経済の成立過程について理解し，資本主義の特徴について考察する。 ・現代経済の特質について理解する。	○	○	○	○	a: ・経済的な諸事象に関して関心をもち，資本主義経済体制のしくみや特徴について，意欲的に考えようとしている。 b: 社会の変化やグローバル化の進展にともなう資本主義経済の変容について多面的・多角的に考察し，基本的な動向について適切に表現している。 c: 経済思想について，原典資料などから要点を読み取り，活用している。現代の資本主義経済の特徴に関わるさまざまな情報を収集している。 d: 資本主義経済の理論と特徴についての基本的な知識を身に付けている。 ・グローバル化や情報化など現代経済の特質について理解している。	

後期	現代経済のしくみ	・市場メカニズムや経済成長,金融や財政など,現代経済の基本的なしくみや理論について関心が高まっている。 ・経済の理論と現在の経済の動向との関連について意欲的に追究しようとしている。	○	○	○	○	a:市場メカニズムや経済成長，金融や財政など，現代経済の基本的なしくみや理論について関心が高まっている。経済の理論と現在の経済の動向との関連について意欲的に追究しようとしている b: 経済の循環について理論と実際の動きと対比しながら考察している。日本の金融や財政の課題について多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c: 経済の循環や市場メカニズム，金融や財政のしくみなど経済のしくみについて，教科書掲載の図や資料などを適切に活用している。現在の日本経済に関するさまざまな統計資料を読み取り，活用している。 d: 経済の循環や国民経済を構成する基本的な知識を身に付け，市場メカニズムがもつ効率的な資源配分のしくみや，金融，財政の基本的な役割ついて理解している。	小テスト 定期考査

後期	現代経済と福祉の向上	・高度経済成長をもたらした要因について主要な指標やできごとを通じて理解し，バブル経済とその後の日本経済の課題について考察する。	○	○	○	○	a: 戦後日本経済の発展過程について関心が高まっている。現在の日本経済が抱える問題点について関心が高まっている。 b: 戦後日本経済の変化や発展過程を主要な指標やできごとを選択して多面的・多角的に考察し，日本経済の進むべき方向について適切に表現している。 c: 戦後日本経済についてさまざまなメディアや文献，指標などから事象を説明している適切な資料を収集し，活用している。 d: 戦後日本経済の発展過程についての基本的な知識を身に付け，変化がどのような背景から生まれたか理解している。	小テスト 定期考査
		・日本経済が抱える公害・環境問題や消費者問題，農業・食料問題，中小企業，雇用・労働問題，社会保障の問題などについて，現状やその原因・背景を考察する。	○	○	○	○	a:公害・環境問題や消費者問題，農業・食料問題，中小企業，雇用・労働問題，少子高齢化や社会保障の問題などについて関心が高まっている b: 日本経済が抱えるさまざまな課題について多面的・多角的に考察している。労働や社会保障について，課題とあるべき姿について適切に表現している。 c: 公害・環境問題や消費者問題，農業・食料問題，中小企業，雇用・労働問題，社会保障などについて日本の現状と課題についての資料を収集し，活用している。 d:日本経済が抱えるさまざまな課題について，その現状や背景，望ましい解決策の方向性などについて十分な知識を身に付けている。	小テスト 定期考査

後期	世界経済と日本	・貿易や国際収支のしくみを理解し，国家間の対立や協調の動きについて考察する。 ・グローバル化と地域主義の動きの双方が進んでいる現状について理解し，日本が果たすべき役割を考察する。	○	○	○	○	a: 為替や国際収支など国際経済の理論について関心が高まっている。グローバル化が進む国際経済において，その動向や日本の役割について意欲的に追究しようとしている。 b: 国際経済の動向について諸事象を比較・検討し，課題解決の方向性について公正に判断している。 ・グローバル化のメリットと課題・問題点について整理し，適切に表現している。 c: 現代の国際経済の動きや課題に関する資料を収集することができ，またそれらの資料を用いてグローバル社会における日本の役割について活用している。 d: 貿易や国際収支のしくみについて知識を身に付け，赤字や黒字の意味するところを理解している。 ・戦後の国際経済の動向やグローバル化，地域統合などの動向を理解している。	小テスト 定期考査
後期	現代社会の諸課題	・少子高齢社会における社会保障，地域社会の活性化など，日本社会の諸課題および，環境，資源・エネルギー，紛争，貧困など，国際社会の諸課題について理解を深め，考察する。	○	○	○	○	a: 日本社会や国際社会のさまざまな課題に対して関心をもち，解決に向けた取り組みについて意欲的に追究しようとしている。 b: 現代の日本社会，国際社会が抱える諸課題について多面的・多角的に考察し，課題解決方法について立場の違いを踏まえながら公正に判断し，適切に表現している。 c: 現代の日本社会や国際社会が抱える諸課題について，課題解決のために必要な資料を収集し，自分の意見をまとめるために効果的に活用している。 d: 現代社会の諸課題を理解する上で基本となる事項についての知識を身に付けている。現代社会の課題について異なる立場から意見が対立していることを理解している。	小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。